

科目名	文学	科目コード	20430
-----	----	-------	-------

学科名・学年	電気電子システム工学科・4年（プログラム1年）
担当教員	今野 哲・猪平 直人（一般教育科）
区分・単位数	履修単位科目・選択・1単位
開講時期・時間数	後期，30時間【内訳：講義28，その他2】
教科書	『北越雪譜』岩波文庫。及び担当者によるプリント（開講時に受講者に頒布する）。
補助教材	担当者によるプリント
参考書	国語辞典・古語辞典

【A．科目の概要と関連性】

授業の前半は、鈴木牧之『北越雪譜』の中から、説話的な性格の強い話を選んで講読する。後半は、中古・中世の説話文芸の講読を中心に展開する。古典文芸の読解を通して、雪国の風土と、日本人の伝統的な精神性についての理解を深める。

関連する科目：国語（1～3年次及び前期履修）、文学 A・B（次年度履修）

【B．到達目標と学習・教育目標との対応】

この科目は長岡高専の学習・教育目標の(A)と主体的に関わる。

この科目の到達目標と、成績評価上の重み付け、各到達目標と長岡高専の学習・教育目標との関連を以下の表に示す。

到達目標	評価の重み	学習・教育目標との関連
古典文学の基本的な読解力、深く鑑賞する能力を身に付ける。	35%	a1
日本人の伝統的な思考様式を理解する能力を身に付ける。	35%	a1
論理的な文章を書く能力と、基本的な口頭発表の能力を身に付ける。	30%	b1

【C．履修上の注意】

担当者を決めて、受講者による作品講読と口頭発表を行う（受講者全員）。テキストや配布された教材を事前に読み、予習しておくこと。必要に応じて、国語辞典・古語辞典を持参し、適宜利用すること。

【D．評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。60点以上を合格とする。

定期試験（0%）【内訳：前期中間0，前期末0】

その他の試験（40%）

レポート（60%）

【E. 授業計画・内容】

後期

回	内容	備考
1	ガイダンス・発表担当の確認	
2	『北越雪譜』講読(1)	
3	『北越雪譜』講読(2)	
4	『北越雪譜』講読(3)	
5	『北越雪譜』講読(4)	
6	『北越雪譜』講読(5)	
7	『北越雪譜』講読(6)	
8	『北越雪譜』講読(7) / 理解度試験(1)	
9	説話文学講読(1)	
10	説話文学講読(2)	
11	説話文学講読(3)	
12	説話文学講読(4)	
13	説話文学講読(5)	
14	説話文学講読(6)	
15	説話文学講読(7) / 理解度試験(2)	